

(19) 日本国特許庁(JP)

(12) 特 許 公 報(B2)

(11) 特許番号

特許第3617769号
(P3617769)

(45) 発行日 平成17年2月9日(2005.2.9)

(24) 登録日 平成16年11月19日(2004.11.19)

(51) Int.Cl.⁷

B 6 5 D 19/02

F I

B 6 5 D 19/02

請求項の数 2 (全 5 頁)

(21) 出願番号	特願平10-145859	(73) 特許権者	595152726
(22) 出願日	平成10年5月27日(1998.5.27)		プロテクナ エスアー
(65) 公開番号	特開平10-329836		スイス国 フリボーグ チューハー 17
(43) 公開日	平成10年12月15日(1998.12.15)		O1 リュ サン ピエール 8
審査請求日	平成13年3月19日(2001.3.19)	(74) 代理人	100073184
(31) 優先権主張番号	19722194.7		弁理士 柳田 征史
(32) 優先日	平成9年5月27日(1997.5.27)	(74) 代理人	100090468
(33) 優先権主張国	ドイツ(DE)		弁理士 佐久間 剛
前置審査		(72) 発明者	ウド シュッツ
			ドイツ連邦共和国 ディー 56242
			ゼルテルス バーンホフストラーセ 25
		審査官	阿部 利英
			最終頁に続く

(54) 【発明の名称】 液体用の輸送および貯蔵容器

(57) 【特許請求の範囲】

【請求項1】

パレット状の台、4枚の側壁を有するプラスチック製内側容器、下側および上側の底、上側の底に形成された閉鎖可能な注入栓および側壁の下側区域に形成された、排出装置付き流出栓、垂直および水平の格子棒からなる、または板金製のケースとして形成された外装、および外装に固定された、取外し可能な金属製またはプラスチック製の保護蓋を有し、前記保護蓋が、ネジキャップで閉鎖できる内側容器の注入栓への中央到達開口部を備えている、液体用の輸送および貯蔵容器であって、

内側容器(2)の上側底(4)に形成された固定穴(26、27)、輸送容器(1)の外装(8)に保護蓋(11)を固定する際に固定穴(26、27)を差し込むための、保護蓋(11)中に配置されたスリット(29、30)、ならびに内側容器(2)の、保護蓋(11)を通して上に突き出た固定穴(26、27)に差し込むための安全素子を有してなるものにおいて、

該安全素子が、内側容器(2)の上側底(4)を保護蓋(11)に固定するための、内側容器(2)の固定穴(26、27)に差し込むことができる、プラスチック製または金属製のピン(31)であることを特徴とする容器。

【請求項2】

固定穴(26、27)が、プラスチック製内側容器(2)の上側底(4)の中央区域(19)および隆起した外側区域(20、21)の間の傾斜部(24、25)に形成されていることを特徴とする請求項1の容器。

10

20

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】

本発明は、パレット状の台、4枚の側壁を有するプラスチック製内側容器、下側および上側の底、上側の底に形成された閉鎖可能な注入栓および側壁の下側区域に形成された、排出装置付き流出栓、垂直および水平の格子棒からなる、または板金製のケースとして形成された外装、および外装に固定された、取外し可能な金属製またはプラスチック製の保護蓋を有し、該保護蓋が、ネジキャップで閉鎖できる内側容器の注入栓への中央到達開口部を備えている、液体用の輸送および貯蔵容器（DE 3819911 C2）に関する。

【0002】

10

【発明が解決しようとする課題】

この公知の輸送および貯蔵容器には、高温の液体を注入し、続いて液体が冷えると、内側容器中が減圧になるためにプラスチック製内側容器の上側底が非常に大きく沈み込むので、内側容器の上側底に形成された注入栓の保護蓋を市販のレンチでは最早開けられなくなる、という危険性がある。内側容器の上側底が沈み込む危険性は、注入栓に攪拌機を取り付ける時にも生じる。

【0003】

本発明の課題は、注入栓を備えた上側底が外部または内部の力の影響により落ち込むのを避けるために、プラスチック製内側容器の上側底の安定性を強化することにある。

【0004】

20

【課題を解決するための手段】

この課題は、請求項1の特徴を有する液体用の輸送および貯蔵容器により解決される。

【0005】

従属請求項は、本発明の有利で効果的な実施態様を規定するものである。

【0006】

プラスチック製内側容器の上側底を輸送および貯蔵容器の保護蓋に固定することにより、外部および内部の力の影響下で、注入栓を備えた上側底の沈み込みを阻止することができる。内側容器の上側底を輸送および貯蔵容器の保護蓋に引っ掛けることにより、上側底の壁の厚さを小さくすることができ、それによって容器の輸送重量を下げると共に、材料コストも下げることができる。

30

【0007】

【発明の実施の形態】

以下に本発明を添付の図面を参照しながら説明する。

【0008】

図1に示す使い捨て容器および通い容器として使用できる液体用の輸送および貯蔵容器1は、主要構成部品として、交換可能な直方体形状の、4枚の側壁2a-2dを備えたポリエチレン製内側容器2、下側の流出底として形成された底3およびネジ蓋6で閉鎖できる注入栓5を有する上側底4、ならびに前面壁2aの下側区域に形成された、抜き取りコックを備えた流出栓7、交差する垂直および水平の金属製格子棒9、10からなる外装8、外装8に固定した、取り外し可能な、内側容器2のための、内側容器2の注入栓5への中央到達開口部12を備えた金属製保護蓋11、およびプラスチック製内側容器2を丁度受け入れる形状を有する板金製の台座14を備えたパレット状の台13を備えている。

40

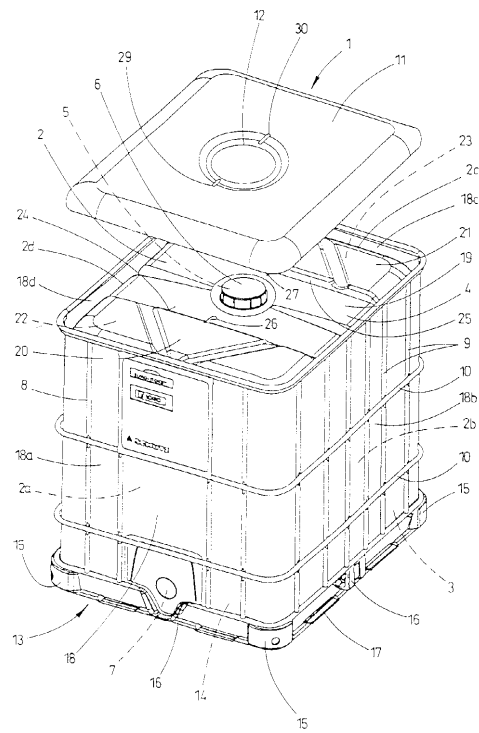
【0009】

台座14は、隅部および中央の脚15、16および脚部フレーム17または支持材（K u f e）の上に特定の自由度を持って直立しているので、輸送および貯蔵容器1を輸送するために、台座14を4側面から輸送装置、例えばフォークリフト、のグリップアームで下から支えることができる。脚15、16および脚部フレーム17ないし支持材は金属または導電性プラスチック、例えば導電性カーボンブラックを含むポリエチレン、から製造される。輸送および貯蔵容器1のパレット状の台13は、ヨーロッパ規格の長さおよび幅寸法を有する。

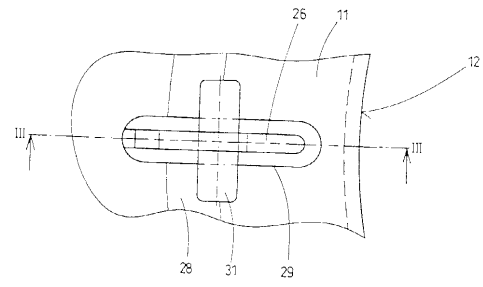
50

1	輸送容器	
2	内側容器	
4	上側底	
8	外装	
1 1	保護蓋	
1 8	支持挿入物	
1 8 a - 1 8 d	側壁	
1 9	中央区域	
2 0、2 1	隆起した外側区域	
2 4、2 5	傾斜部	40
2 6、2 7	固定穴	
2 9、3 0	スリット	
3 1	ピン	

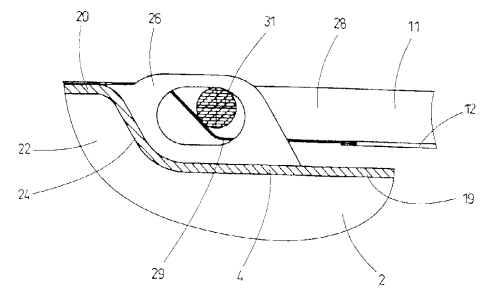
【図 1】



【図 2】



【図 3】



フロントページの続き

(56)参考文献 特表平08-509193 (JP, A)
特開平06-048443 (JP, A)
特開昭52-017974 (JP, A)

(58)調査した分野(Int.Cl.⁷, DB名)
B65D 19/02